

令和元年度 英語学習実施状況について

金沢市立四十万小学校

①小学6年生 英語学習意識調査（令和元年度12月実施） （％）

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	17.9	30.8	42.3	9.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	55.1	33.3	10.3	1.3	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	20.5	57.7	16.7	5.1	0.0
問4	英語の授業がわかる。	17.9	64.1	16.7	1.3	0.0
問5	英語で先生や友達に質問することができる。	11.5	48.7	26.9	12.8	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	10.3	44.9	34.6	10.3	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	93.6	3.8	0.0	2.6	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	88.5	7.7	1.3	2.6	0.0
問9	副読本「Sounds Good Jump」の文を見て、書き写すことができる。	48.7	38.5	7.7	3.8	1.3
問10	副読本の本文を声に出して読むことができる。	20.5	42.3	29.5	7.7	0.0

②来年度に向けての指導改善の具体策（令和元年度2月実施「英語教育に関する報告書」より）

- ・友達とのコミュニケーション場面では、何のために交流し合うのか目的をはっきりとさせる。
- ・学んだ表現が日常生活でどのように生かせそうか振り返る場面を設ける。

③学校関係者評価

- ・「授業が分かる」の割合に対して、「英語の勉強が好きだ」の肯定的意見が低い。覚えるだけでなく、学んだ英語を使って表出するなど、児童が英語を使えるような授業づくりを工夫出来たらよい。
- ・「英語の勉強は大切だ」の割合が高い。大切さは理解している子が多いので、「できた」「わかった」の喜びにつなげてもらいたい。